

委託事業実施内容報告書

平成23年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 笹川地区協議会

1. 事業の趣旨・目的

四日市市の笹川地区は、三重県下でも最大級の UR 賃貸住宅(旧公団)があり、当該地区の人口約 11,000 人の 18%に相当する約 2000 人の外国につながるのある住民が居住する外国人集住地域である。その集住度の高さから日本語を話せなくても支障がない環境にあり、このことが地域における多文化共生の推進を阻む大きな要因のひとつになっている。

また、来日当初はいわゆる“デカセギ”のために滞在する住民が多かったものの、現在では、滞在の長期化・定住化が進んでいる。こういった状況を鑑み、地域における生活者としての日本語能力の向上を図るのが目的であり、また、これらの活動を通じて、地域住民同士の顔の見える関係を作っていくことがこの事業の趣旨である。

2. 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
平成 23 年 6 月 15 日 (水)	笹川東小学校 視聴覚室	朝妻 泰孝 松本 一子 土井 佳彦 河村 槇子 小林 春美 小林 範子 坂倉 篤	日本語教室の 運営について	平成 23 年(2011 年)3 月 11 日に起こった東北地方太平洋沖地震での外国人の人たちへの対応を、運営委員同士で話し合った。(「やさしい日本語」を、ボランティア講師・受講者共に学び、災害に強い地域づくりへの貢献が出来ることなど) 日本語支援ボランティア及び受講生のボランティアの募集については、行政の協力を得て、地域のお知らせ等に掲載して頂くこととなった。
平成 24 年 1 月 19 日	笹川東小学校 視聴覚室	朝妻 泰孝 松本 一子 土井 佳彦 河村 槇子 小林 春美 牧野 智彦 坂倉 篤	本年度の成果 について 今後の運営に ついて	【報告事項】 継続して定期的に日本語教室を開くことができた。安定して活動するボランティア人数が増え、また、日本語指導の質も向上した。地域活動に積極的に参加する外国人住民も増えており、その一因をこの日本語教室が担っている。 【協議事項】 この教室が、地域に住む日本人住民と

				外国人住民とがつながる大切なチャンネルとなっている。事業規模は大きくないが、アットホームな雰囲気がある。 日本語指導については、一人一人のニーズに細かく対応するため、また、顔のつながる関係づくりのために、1対1の指導を基本としているが、学習者の真のニーズを引出し対応することが難しい。 【今後の運営】 今後とも機会があればコーディネーターの方々の助言を参考に、授業の質の向上を図る。新たな学習者、日本語ボランティアを募り、継続的な運営を続けていく。
--	--	--	--	--

3. 日本語教室の開催について

- (1) 講座名: 地域社会で豊かに暮らすための日本語教室(通称: VIVA あみ〜ご)
- (2) 開催場所: 三重県四日市市笹川6丁目25番地 笹川東小学校 南校舎2階 視聴覚教室
- (3) 学習目標: 学習者の日本語のレベルやニーズに合わせて個別に設定する。共通の目標は、外国人住民が言葉の障壁を乗り越え地域社会で豊かに暮らすために必要な日本語能力を身に着けること、地域住民同士が顔の見える関係をつくること。
- (4) 使用した教材・リソース: 「にほんごこれだけ! ①」「にほんごこれだけ! ②」「生活図鑑カード(たべもの・生活道具・こよみ・お店)」、「ひらがな・カタカナの書き方教材」、「文字カード」、「新版みえこさんのにほんご」、「みんなのにほんご」、「にほんご45じかん」など。
- (5) 受講者の募集方法

四日市市 四郷地区市民センター版 お知らせよう

四日市市 ポルトガル語版 広報

各戸へのちらし配布など

(6) 受講者の総数 37 人

(出身・国籍別内訳：ブラジル 22 人 ペルー 7 人 ボリビア 2 人 中国 2 人
パキスタン 1 人 フィリピン 1 人)

(7) 開催時間数(回数) 66 時間 (全 37 回) 特別学習会 3 回を含む

(8) 日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	受講者数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
1	6 月 7 日	90 分	10 人	ボリビア・スペイン語(1 人) ペルー・スペイン語(3 人) ブラジル・ポルトガル語(5 人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1 人	補助者 2 人 ボランティア 10 人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語など、各自適した ものを使用
2	6 月 14 日	90 分	11 人	ボリビア・スペイン語(1 人) ペルー・スペイン語(3 人) ブラジル・ポルトガル語(6 人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1 人	補助者 1 人 ボランティア 11 人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語など、各自適した ものを使用
3	6 月 21 日	90 分	8 人	ボリビア・スペイン語(2 人) ペルー・スペイン語(2 人) ブラジル・ポルトガル語(3 人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1 人	補助者 1 人 ボランティア 11 人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語など、各自適した ものを使用
4	6 月 28 日	90 分	10 人	ボリビア・スペイン語(2 人) ペルー・スペイン語(3 人) ブラジル・ポルトガル語(4 人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1 人	補助者 1 人 ボランティア 9 人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語など、各自適した ものを使用
5	7 月 5 日	90 分	12 人	ボリビア・スペイン語(2 人) ペルー・スペイン語(1 人) ブラジル・ポルトガル語(8 人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1 人	補助者 1 人 ボランティア 9 人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語など、各自適した ものを使用
6	7 月 12 日	90 分	7 人	ボリビア・スペイン語(2 人) ペルー・スペイン語(1 人) ブラジル・ポルトガル語(3 人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1 人	補助者 1 人 ボランティア 9 人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語など、各自適した ものを使用
7	7 月 19 日	90 分	11 人	ボリビア・スペイン語(2 人) ペルー・スペイン語(3 人) ブラジル・ポルトガル語(5 人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1 人	補助者 1 人 ボランティア 9 人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語など、各自適した ものを使用

8	7月26日	90分	10人	ボリビア・スペイン語(2人) ブラジル・ポルトガル語(7人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1人	補助者 1人 ボランティア 9人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語など、各自適した ものを使用
9	8月2日	90分	10人	ボリビア・スペイン語(2人) ブラジル・ポルトガル語(7人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1人	教授者 1人 補助者 1人 ボランティア 9人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語など、各自適した ものを使用
10	8月9日	90分	10人	ボリビア・スペイン語(2人) ペルー・スペイン語(4人) ブラジル・ポルトガル語(4人)	補助者 2人 ボランティア 7人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語など、各自適した ものを使用
11	8月16日	90分	4人	ボリビア・スペイン語(2人) ペルー・スペイン語(1人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1人	補助者 1人 ボランティア 6人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け! など、各自適したものを使用
12	8月23日	90分	6人	ボリビア・スペイン語(2人) ブラジル・ポルトガル語(2人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1人 フィリピン・タガログ語 (1人)	補助者 1人 ボランティア 9人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け! など、各自適したものを使用
13	8月30日	90分	13人	ペルー・スペイン語(5人) ブラジル・ポルトガル語(6人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1人 フィリピン・タガログ語 (1人)	補助者 1人 ボランティア 10人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け! など、各自適したものを使用
14	9月6日	90分	9人	ブラジル・ポルトガル語(7人) フィリピン・タガログ語 (1人) ボリビア・スペイン語(2人)	補助者 1人 ボランティア 10人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け! など、各自適したものを使用
15	9月13日	90分	9人	ブラジル・ポルトガル語(7人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1人 フィリピン・タガログ語 (1人)	補助者 1人 ボランティア 8人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け! など、各自適したものを使用
16	9月20日	90分	9人	ブラジル・ポルトガル語(6人) ペルー・スペイン語(2人) フィリピン・タガログ語 (1人)	補助者 1人 ボランティア 7人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け! など、各自適したものを使用
17	9月27日	90分	11人	ペルー・スペイン語(4人) ブラジル・ポルトガル語(5人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1人 フィリピン・タガログ語 (1人)	補助者 1人 ボランティア 8人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け! など、各自適したものを使用
18	10月4日	90分	12人	ペルー・スペイン語(4人) ブラジル・ポルトガル語(6人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1人 フィリピン・タガログ語 (1人)	補助者 1人 ボランティア 8人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け! など、各自適したものを使用
19	10月11日	90分	13人	ペルー・スペイン語(4人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1人 ブラジル・ポルトガル語(7人)	補助者 1人 ボランティア 8人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け! など、各自適したものを使用

				フィリピン・タガログ語 (1 人)		
20	10 月 18 日	90 分	6 人	ペルー・スペイン語(2 人) ブラジル・ポルトガル語(3 人) フィリピン・タガログ語 (1 人)	教授者 2 人 補助者 1 人 ボランティア 7 人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け！など、各自適したものを使用
21	10 月 25 日	90 分	9 人	ペルー・スペイン語(3 人) ブラジル・ポルトガル語(4 人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1 人 フィリピン・タガログ語 (1 人)	補助者 1 人 ボランティア 6 人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け！など、各自適したものを使用
22	11 月 1 日	90 分	11 人	ペルー・スペイン語(4 人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1 人 ブラジル・ポルトガル語(6 人)	補助者 1 人 ボランティア 10 人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け！など、各自適したものを使用
特	11 月 5 日	5 時間	10 人	ペルー・スペイン語 9 名 パキスタン・ウルドゥ語(英語)1 名	教授者 1 人 補助者 3 人 ボランティア 5 人	日本語のクイズと、日本の歌を歌うレッ スンを実施。
23	11 月 8 日	90 分	10 人	パキスタン・ウルドゥ語(英語)1 人 ブラジル・ポルトガル語(6 人) フィリピン・タガログ語 (1 人) 中国・中国語(2 名)	補助者 1 人 ボランティア 8 人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け！など、各自適したものを使用
24	11 月 15 日	90 分	8 人	ペルー・スペイン語(1 人) ブラジル・ポルトガル語(5 人) フィリピン・タガログ語 (1 人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1 人	教授者 1 人 補助者 1 人 ボランティア 10 人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け！など、各自適したものを使用
25	11 月 22 日	90 分	11 人	ブラジル・ポルトガル語(8 人) ペルー・スペイン語(2 人) 中国・中国語(1 名)	補助者 1 人 ボランティア 10 人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け！など、各自適したものを使用
26	11 月 29 日	90 分	8 人	ブラジル・ポルトガル語(6 人) フィリピン・タガログ語 (1 人) パキスタン・ウルドゥ語(英語)1 人	教授者 1 人 補助者 1 人 ボランティア 10 人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け！など、各自適したものを使用
27	12 月 6 日	90 分	8 人	ブラジル・ポルトガル語(4 人) ペルー・スペイン語(3 人) フィリピン・タガログ語 (1 人)	補助者 1 人 ボランティア 10 人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け！など、各自適したものを使用ひら がな・カタカナ練習/にほんご45じかん /みんなの日本語/にほんごこれだけ！ など、各自適したものを使用
28	12 月 13 日	90 分	5 人	ペルー・スペイン語(1 人) ブラジル・ポルトガル語(4 人)	教授者 2 人 補助者 1 人 ボランティア 10 人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け！など、各自適したものを使用

特	12月18日	5時間	5人	ペルー・スペイン語(3人) ブラジル・ポルトガル語(2人)	補助者 3人 ボランティア 6人	調理実習を実施。日本語の発話を促す レッスン。
29	12月20日	90分	7人	ポリビア・スペイン語(1人) ブラジル・ポルトガル語(6人)	補助者 2人 ボランティア 9人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け! など、各自適したものを使用
30	12月27日	90分	7人	ブラジル・ポルトガル語(4人) ペルー・スペイン語(3人)	補助者 2人 ボランティア 9人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け! など、各自適したものを使用
31	1月10日	90分	4人	ブラジル・ポルトガル語(4人)	教授者 2人 補助者 1人 ボランティア 9人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け! など、各自適したものを使用
特	1月15日	5時間	9人	ペルー・スペイン語(9人)	補助者 3人 ボランティア 2人	公共交通機関を使つての移動を体験。 バス、鉄道・地下鉄の乗車体験。
32	1月17日	90分	11人	ペルー・スペイン語(5人) ブラジル・ポルトガル語(6人)	補助者 2人 ボランティア 7人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け! など、各自適したものを使用
33	1月24日	90分	9人	ペルー・スペイン語(4人) ブラジル・ポルトガル語(5人)	補助者 2人 ボランティア 9人	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け! など、各自適したものを使用
34	1月31日	90分	9人	ポリビア・スペイン語(1人) ペルー・スペイン語(3人) ブラジル・ポルトガル語(5人)	教授者 1名 補助者 1名 ボランティア 9名	ひらがな・カタカナ練習/にほんご45じ かん/みんなの日本語/にほんごこれだ け! など、各自適したものを使用

(9) 特徴的な授業風景(2～3回分)



1枚目の写真は、来日1か月目のフィリピン人女性との授業風景。彼女の配偶者が日本人ということもあり、日本語はカタコトながらできる。最初は、文字を覚えたいと、ひらがな・カタカナを練習。2回目以降、買い物で困っているということを聞き、ひらがな・カタカナの練習のほかに、食材や調味料の名前などを、新聞の折り込み広告などを使い授業をしていった。現在は、食品加工会社にパートタイムで職を得て働いている。



次の写真は、育児中のブラジル人女性の授業風景。子どもを家族に預けて授業に参加している。日常会話はできるものの、読み・書きが苦手。彼女は日本で暮らしたいと考えており、子どもが保育園などに通い始めた時のために日本語を勉強したいとのことだった。日本語のテキストを継続して勉強中。漢字交じりの文書なども少しずつ読んでいる。



3枚目は、ブラジル人の夫妻と2対1の授業風景。夫婦でバラバラに授業を受けることも可能だが、「にほんごこれだけ!」を使って、家に帰ってから二人で使える日本語を練習するために、一緒に授業を受けている。来日歴は長いが、読み書きが苦手。

テキストを順番にこなしており、カタコトでも日本語での発話が増えてい

る。今後は、日本語での発話量と語彙を増やすことと、ひらがな・カタカナをマスターすることが目標。

4. 事業に対する評価について

(1) 当初の学習目標の達成状況

地域社会で豊かに暮らすための日本語習得を目指してスタートした。活動している間にも、防犯パトロールなどの地域活動に積極的に参加する姿が見受けられるようになった。簡単な日本語で、地域の人たちとコミュニケーションをとりながら、防犯パトロール・地域の祭りに参加するなど積極的な活動も見受けられるようになり、目標はほぼ達成できた。

(2) 学習者の習得状況

仕事をしている人たちは、職場の人たちとさらなるコミュニケーションが図れるようになっている。受講中に就業しそのまま継続している人もいる。日本語能力検定など、検定や資格の取得までにはまだいかなないものの、その準備ができるところまで習得状況が進んでいる人もいる。

検定や資格にこだわらず、コミュニケーションができたり、日本語で情報を得られるように練習したり、身近なところから始めているので習得状況の把握は難しいこともあるが、教室で日本語を使用する量が増加し、ボランティアとのコミュニケーションがスムーズになっている実感がある。

(3) 日本語教室設置運営の効果、成果

地元の人たちと外国につながるのある住民とが顔の見える関係をつくるためのチャンネルとして機能する日本語教室になればと活動を続けている。地域の活動(防犯パトロール、防災セミナー、地域の祭り、防災訓練、地域清掃活動等)に参加する人が増えており、一定の成果を得た。

(4) 地域の関係者との連携による効果、成果 等

地域団体の代表者に運営委員として参加して頂いた。日本語ボランティアとしても地域住民の参加があり、本教室を通じて、絆を深めている。地域活動のことや、市からの広報などについての質問も随時受けて、やさしい日本語で伝えている。地域の関係者からも、地域活動に参加する外国人住民が増えてきたとの評価を得た。

(5) 改善点、今後の課題について

① 現状

日本語学習を継続して実行する傾向がみえるとともに、ボランティアの数や質も充実してきている。受講中に仕事が決まり、就業する学習者もいた。地域活動に参加する人たちも増加している。

② 今後の課題

多くの地域住民に認められ受け入れられる日本語教室となること、そのためにさらなる成果を出していくことが必要である。日本語教室を継続していくためには、ボランティアの人数を増やすことと、日本語指導のスキルアップが今後の課題である。また、日本語教室を楽しく継続できるための効果的な教室運営の工夫も必要である。

③ 今後の活動予定、展望

この活動を今後も継続していく。祝日や連休・年末年始などもできる限り実施することで、地元根に根ざし、地元住民に認められる日本語教室を目指す。今後は、日本語教室での活動を、仲間作りの活動としても実施していくことで、日本の地域社会で豊かに暮らすための一助となるべく活動をしていきたい。

(6) その他参考資料 特になし。